

記者発表資料
令和3年6月21日
(担当) 交通局営業課
三浦、伊藤
(内線) 750-2402
(直通) 712-8328

地下鉄南北線の列車運休および遅延について

本日午前7時10分頃、地下鉄南北線富沢発泉中央行列車の車両が加速不良となり、当該車両が折り返し列車として使用する予定だった、午前7時22分泉中央発富沢行、午前7時56分富沢発泉中央行および午前8時31分泉中央発富沢行の3列車が運休しました。この運休の影響により最大9分の遅延が発生しましたが、午前9時12分に平常どおりの運行に復旧しています。

お客さまには大変ご迷惑をおかけしましたこととおわび申し上げますとともに、原因究明と再発防止に努めてまいります。

- 1 発生日時** 6月21日(月)午前7時10分頃
- 2 発生場所** 南北線旭ヶ丘駅～黒松駅間
- 3 故障車両** 午前6時47分富沢発泉中央行(午前7時10分旭ヶ丘駅発)
- 4 運休車両**
 - (1) 午前7時22分泉中央発富沢行
 - (2) 午前7時56分富沢発泉中央行
 - (3) 午前8時31分泉中央発富沢行
- 5 原因** 現在調査中
- 6 影響** 影響人員 約2,100人
列車遅延 最大9分
※午前9時12分に平常ダイヤ復旧
- 7 その他**

当該車両は6月17日(木)午後に運休を発生させた車両であり、今回と同様の加速不良が生じた車両です。故障箇所の修理および試運転を行い、本日運転を再開しましたが、今回の故障を受け、改めて当該車両の点検を行うとともに、原因究明に努めてまいります。